

第3回 びんご多文化共生連続ワークショップ (全4回)

ZOOM meeting

日時：2020年12月6日(日)13:00~15:30
定員：100人 参加費：無料(事前申込が必要です。)
申込締切：12月2日(水)

多文化の背景を持つ 高齢者への支援とは ～京都市と広島市の事例に学ぶ～

外国人介護労働者の受け入れが注目されている中、日本で晩年を迎え、ケアのニーズが高まっている多文化の背景を持つ高齢者が増加傾向にあります。近い将来、異なる文化背景を持って高齢になっていく住民に、地域でどのような支援が必要なのか皆さんで考えてみませんか？



ナム スンヒョン
講師：南 珣賢さん

〔講師プロフィール〕

NPO 法人京都コリアン生活センター
エルファ 事務局長



えがわ けんじ
講師：江川 賢治さん

〔講師プロフィール〕

トラパンダ居宅介護支援事業所 所長・ケアマネジャー

〔南珣賢さん〕東京都生まれ、在日コリアン2世。NPO法人京都コリアン生活センターエルファの在日コリアン高齢者聞き取り調査のボランティア調査員をきっかけに、2002年から同団体の事務局長として勤務。在日コリアンの生活支援サービスの提供だけでなく、京都に住む外国籍住民の相談業務や多文化の背景を持つ住民グループを繋げるきょうと多文化支援ネットワークにも参加するなど、多文化の背景を持つ高齢者支援に従事している。

〔江川賢治さん〕高校卒業後中国の大学に留学し、現地の食品商社で30歳まで勤務して、日本に帰国。東京で障害者自立支援施設の介護の仕事を始め、通所介護・訪問介護等を経験したのち、広島市でトラパンダ居宅介護支援事業所を設立する。

現在、ケアマネジャーとして40人ほどの中国帰国者のケアを担当している。

■申込方法：右のQRコードを読み取ると、申込みのページが表示されます。
以下のURLからでも、申込みのページにつながります。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSf0koIGcLTId9-fpoX1X4kQ-SANkDluojNWgovL-aBn10vfQQ/viewform>

■参加条件：ご自身でZOOMでの参加環境を整えることができる方。
※あらかじめZOOMアプリをインストールしていただく必要があります(インストールは無料)。参加に係わる通信費については、ご自身の負担になります。



共 催：びんご多文化共生研究会
福山市立大学教育研究交流センター
科学研究費「日系高齢マイノリティの『その人らしい暮らし』を支援するための基礎研究」(基盤研究(C)18K02104)
後 援：中国新聞備後本社、エフエムふくやま

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS





【ZOOM について】

ZOOM をよく知らない方や、使ったことがない方もいると思います。

「ZOOM」とはパソコンのHP、もしくはスマホアプリから参加する無料のテレビ電話です。

使い方は、主催者から開催前日までに URL を送らせていただきますので、「ZOOM」というアプリをインストールしているパソコンやスマホを使って参加します。

参加方法は、送られた参加のための URL をクリックするだけです。

「ZOOM」アプリをインストールする方法について、PC、iPhone、Android 別に分けて紹介しているページ(一例)はこちら↓↓↓です。インストールするときに、特に入力する情報はありません。

<https://zoom.nissho-ele.co.jp/blog/manual/zoom-install.html>

こちら↓↓↓は、HP 上で公開されている参加方法の動画の一例です。

●参考 HP → <https://zoomy.info/manuals/sanka/>

はじめて ZOOM を使う方は、参考になさってください。

上記以外にも「ZOOM」で検索すると、使い方を紹介しているページがたくさんあります。

また、既に使っている方も、バージョンアップできているかどうか、確認することをお勧めします。

テレビ会議システムを利用しての市民参加型ワークショップは、

コロナ禍で実施するための試みです。

不手際などあるかもしれませんが、どうぞよろしくお願ひいたします。

多くの方のご参加をお待ちしております。

～*～*～ エルフアさんの HP より ～*～*～

